2016 4/22 (金) CCAブックトーク！ M1A 熊谷洸介

あらすじ

正しい行いとは何か？

社会に生きる上で私たちが直面する、例えば金融危機、経済格差、テロ、現代社会を覆う無数の困難の奥には哲学・倫理の問題が潜んでいる。

正解のないーにも関わらず決断を迫られるー問題である。

この問題に向き合う事なしに、良い社会を作り、そこで生きることはできない。

おすすめじゃない理由

・厚い

・興味ない人は興味ない

・論理的に話を進めているので、理解し難い

おすすめの理由

・読みやすい

・実際の社会問題を例に出している

（災害が起きた時に、通常より高い値段で物資を売るのは道徳に反するのか？）

（代理出産契約、妊娠を外部化することについて人身売買や人権侵害に当たるのか？）

いろいろな問題に対して、多くの視点から疑問を投げかけ、その答えを得ようと論を展開しているので、いろいろな視座（視点・立場）の正義を知ることができ、自分の行おうとしていることがどの立場にとって正義であり、正義ではないのかを知る指標になる。